

老人福祉センターふれあい祭り開催

10月4日(金)に老人福祉センターふれあい祭りが開催されました。

「出会い・ふれあい・語り合い 歌って踊ってみんな元気!」をテーマに、日頃のサークル活動の発表や作品展示が行われ、多くの人が来場しました。



▲発表・作品展示の様子

第40回 福岡県交通安全県民大会

11月19日(火)、福岡国際会議場において、第40回福岡県交通安全県民大会が開催されました。宇美町が実施している、自転車ヘルメット購入費補助金制度や交通安全運動期間中の街頭キャンペーンなどの取組が評価され、「福岡県交通安全推進市区町村表彰」を受けました。

今後も、交通事故を無くすため、町全体で交通安全の啓発に取り組みます。



▲福岡県交通安全県民大会

町民賞表彰式

11月5日(火)、宇美町町民賞表彰式が行われました。宇美町において、長年にわたりさまざまな活動を通じて地域社会に貢献されている人に感謝状を贈呈しました。今年度は4人・1団体が町民賞表彰に選ばれました。

【ボランティア、善行などに関する活動】

小池 恒雄 氏

【芸術、文化、スポーツなどに関する活動】

久芳 慶博 氏、水口 雄三 氏、小幡 聡子 氏

【青少年の指導育成に関する活動】

宇美町子ども会育成会連絡協議会



▲町民賞表彰受賞者

自治振興表彰式

11月5日(火)、宇美町自治振興表彰式が行われ、佐々木壮一朗氏に表彰状が贈呈されました。

平成30年10月から令和6年3月までの5年6か月にわたり、教育長として、小中学校のエアコン設置やGIGAスクール構想に基づく一人一台端末の整備、町立保育園の民営化、ガバメントクラウドファンディングによる相撲場の再建、「宇美町教育の日」の制定など多くの実績を残され、教育行政の振興にご尽力されました。



▲(左から)佐々木前教育長、町長

第11回 市町村対抗福岡駅伝開催

11月17日(日)、県営筑後広域公園で第11回市町村対抗福岡駅伝が開催され、県下60市町村の代表選手たちが郷土の誇りをタスキに込め、9区間の25.7kmを力走しました。町代表の9人の選手は、終始力強い走りで見事タスキをつないでいき、結果は49位(1時間40分47秒)でした。例年9月に町代表を決める選考会を行っていますので、興味がある人や駅伝に自信がある人はぜひご参加ください。



▲宇美町選手団

文部科学大臣杯 第18回 JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会出場

11月17日(日)に東京都で行われた「文部科学大臣杯 第18回 JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」に桜原小学校5年の矢野航平さんが出場されました。矢野さんは、宇美町の極誠会で活躍されています。

「最初は思うように勝てず、悔しい思いをした」という矢野さんは、諦めずに練習を頑張り全日本ジュニア選手権出場を勝ち取りました。「今回のジュニア選手権では、目指していた結果にはなかったけど、残りの全国大会は優勝目指して頑張りたい」と話してくれました。



▲競技中の矢野さん(左)

税に関する作文の優秀作品「宇美町長賞」表彰式

「税を考える週間(11月11日～17日)」を機に税に対する理解を深めてもらおうと、香椎税務署が管内の中高校生から作文を募集しました。審査の結果、宇美町長賞として宇美商業高等学校1年 大串小春さんの作文が選ばれました。

大串さんの作文「税に命を救われた」では、自身と家族が経験した交通事故をきっかけに税金がどう関わるかを調べ、日本では無料の救急車が海外では何万円もかかることなどを知り、税に対し、義務ではなく感謝の気持ちを持って協力したいと書かれています(作文は役場庁舎1階に掲示しています)。

受賞おめでとうございます。



▲大串小春さん(11月27日表彰式にて)

民生委員・児童委員表彰

民生委員・児童委員として15年にわたり社会福祉増進のため献身的活動を続け、地域社会の福祉向上に貢献された渡邊幸次さんが、福岡県社会福祉協議会会長および九州社会福祉協議会連合会会長からそれぞれ表彰されました。

民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手として、住民が抱える生活上のさまざまな相談に応じ、適切な支援やサービスにつなぐため、関係機関とのパイプ役として活動しています。



▲表彰を受けた渡邊幸次さん